



「動きだす！ 絵画」展の開催

ーモネ、ゴッホ、ピカソらと大正の若き洋画家たちー

この展覧会は、和歌山県出身の北川清太郎画伯の活動を手がかりとして、大正期日本における西洋美術への熱狂と前衛的な近代日本美術の動向を同時に紹介するもの。

この美術展に、安達峰一郎記念財団が所蔵するオーギュスト・ロダンの「ならず者の首」「女のトルソ」の2点が展示される。この希少な作品は、通常安達峰一郎記念財団で公開しているもので、一般に展示されるのは今回で3度目である。

「展示会の構成」(予定)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1、大正に押し寄せる波:西洋美術への熱い視線 | セザンヌ、モネ、ルノワール他 |
| 2、大正に萌芽 日本のアカデミズムの超克 | 藤島武二、南薫造他 |
| 3、花開く大正の美術 ヒュウザン会を中心に | 岸田劉生、高村光太郎他 |
| 4、大正の行方 草土社とそれぞれの画家 | 木村荘八、中川一政他 |
| エピローグ、大正初期のアニメ | 北川清太郎らによるアニメ上映 |

「会期」

- ・ 平成 28 年 9 月 17 日～11 月 6 日：東京ステーションギャラリー
- ・ 平成 28 年 11 月 19 日～29 年 1 月 15 日：和歌山県立近代美術館
- ・ 平成 29 年 1 月 28 日～3 月 12 日：下関市立美術館

「主催」

東京ステーションギャラリー、和歌山県立近代美術館、下関市立美術館、
美術館連絡協議会